

2023 秋号

社協だより

—長野原町社会福祉協議会だより—

発行 社会福祉法人
長野原町社会福祉協議会

住所 〒377-1305
長野原町大字与喜屋 1624 番地
長野原町老人福祉センター内
TEL 0279-82-4487
FAX 0279-82-0015

長野原中学校 福祉学習



令和5年9月7日（木）特別養護老人ホームからまつ荘、障害福祉サービス事業所やまどり、社会福祉協議会合同で長野原町立長野原中学校にて福祉学習を開催しました。

用具を装着し、身体機能を制限していくにつれて「見えにくいから危ない」「腕が上がらないから着替えのとき大変だ」などの声が聞こえました。車イスの乗車体験では、普段では気にとめないような段差や傾斜でも大きな抵抗となり操作しにくいことや、操作しづらい段差などの箇所でも介助者の力を借りると簡単に移動できることを体験してもらいました。



今回の体験で「健康の大切さ」「ちょっとしたことの助けの嬉しさ」に気づいたほか「福祉への関心が高まった」などの感想がありました。

長野原高校の生徒による 大型紙芝居上演会を行いました

長野原町のこども館や小学校、幼稚園などで読み聞かせ活動を行っている長野原高校図書委員会、読み聞かせボランティアの皆さん（大島若菜さん、野上翔さん、楢爪一護さん、楢爪春花さん）がいきがいサロン「桜人」へ大型紙芝居の上演に来てくださいました。

シナリオ作りから絵描き、色塗り、読み聞かせ。たくさんの生徒が参加していて、毎年一作品大型紙芝居を制作しているそうです。

今回上演してくれた「すずめのあだうち」のモデルは長野原町に伝わる昔話だそうです。紙芝居上演後にはサロン利用者の皆さんとトランプやおしゃべりで交流をし、笑い溢れる時間を過ごしました。また来てくださるのを楽しみにしています♪



社協会費ご協力のお願い

令和五年度の社会福祉協議会費をお願いします。

年会費で普通会員が五〇〇円、賛助会員が一〇〇〇円、特別会員が五〇〇〇円です。

社会福祉協議会では、地域福祉向上のため、様々な福祉サービスを提供しております。（福祉機器の貸し出し、生きがいデイサービス、配食サービス、生活困窮者自立相談支援事業、生活支援サービス体制整備事業、福祉有償運送事業等）

皆様のご理解とご協力をお願いします。

あたにかいこころ

左記の皆様よりご芳志をいただきました。

匿名様	匿名様
マッサージチェア	草刈り機
高枝切鋏	芝刈り機

福祉に対するあたにかい心をありがとうございます。地域福祉のため有効活用させていただきます。

社会を明るくする運動募金

ご協力ありがとうございます

第73回社会を明るくする運動募金集計表

募金総額は 32万 155円

地区名 金額	川原畑	川原湯	横壁	林	長野原	大津	羽根尾	与喜屋	応桑	北軽井沢	合計 世帯数	合計金額
100						28					28	2,800
110							2				2	220
150							1				1	150
190							1				1	190
195				1							1	195
200	18	48	17	70	201	270	144	157	255	273	1,453	290,600
250			1	1							2	500
300			2	4	2		1	2	1		12	3,600
400				1							1	400
500		1	4	6	8		4		2		25	12,500
1,000		2	1		3	1					7	7,000
2,000								1			1	2,000
合計金額	3,600	12,100	7,250	19,045	47,800	57,800	31,660	34,000	52,300	54,600		320,155
合計世帯数	18	51	25	83	214	299	153	160	258	273	1,534	

吾妻大国魂神社 奉賛金募金

ご協力ありがとうございます

令和5年度吾妻大国魂神社奉賛金集計表

募金総額は 30万5,915円

地区名 金額	川原畑	川原湯	横壁	林	長野原	大津	羽根尾	与喜屋	応桑	北軽井沢	合計 世帯数	合計金額
100						67	2				69	6,900
150						1	1				2	300
200	17	43	16	69	203	225	141	153	233	254	1,354	270,800
250				1							1	250
265				1							1	265
300	1		3	2		2	1	1			10	3,000
400				1	1						2	800
500		4	3	5	9		4	1	2		28	14,000
600				1							1	600
1,000		1	1		2	1				1	6	6,000
3,000										1	1	3,000
合計金額	3,700	11,600	6,600	18,415	47,500	53,450	30,850	31,400	47,600	54,800		305,915
合計世帯数	18	48	23	80	215	296	149	155	235	256	1,475	

■ “社会を明るくする運動” とは？

“社会を明るくする運動”～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動です。令和 5 年で 73 回目を迎えます。

■地域のチカラが犯罪や非行を防ぐ

テレビや新聞では、毎日のように事件（犯罪）のニュースが報道されていますが、安全で安心な暮らしはすべての人の望みです。犯罪や非行をなくすためには、どうすればよいのでしょうか。取締りを強化して、罪を犯した人を処罰することも必要なことです。しかし、立ち直ろうと決意した人を社会で受け入れていくことや、犯罪や非行をする人を生み出さない家庭や地域づくりをすることもまた、とても大切なことです。立ち直りを支える家庭や地域をつくる。そのためには、一部の人たちだけでなく、地域のすべての人たちがそれぞれの立場で関わっていく必要があります。“社会を明るくする運動”では、犯罪や非行のない地域をつくるために、一人ひとりが考え、参加するきっかけをつくることを目指しています。

■あなたもできることから始めてみませんか

“社会を明るくする運動”では、街頭広報、ポスターの掲出、新聞やテレビ等の広報活動に加えて、だれでも参加できるさまざまな催しを行っています。イベントに参加したりしたことなどをきっかけにして、犯罪や非行のない安全で安心な暮らしをかなえるため、いま何が求められているのか、そして、自分には何ができるのかを、みなさんで考えてみませんか。

主唱 / 法務省
MINISTRY OF JUSTICE

一人になるのが嫌だった。
孤立するのが怖かった。
誰かといないと、不安に押しつぶされそうで。

仲間たちに誘われた時、断れなかった。
自分にとっては唯一で、大切なものだったから、
歪な繋がりにすがりついた。

この街に帰ってきて一年。
色んな人に囲まれて、いま、自分は働いている。

元気がないと気づいてくれる食堂のおばちゃん。
失敗を笑い飛ばしてくれる先輩。
仕事の楽しさも厳しさも教えてくれる社長。
自分が罪を犯しても、見捨てなかった幼馴染。

たくさんの顔が思い浮かぶ。
それにすごく、嬉しくなった。

一人でなんでもできるようになることだけが
自立じゃない。
困ったら、誰かを頼ったっていい。

きちんと一人、でも孤独じゃない。

#生きづらさを
生きていく。



犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ

第73回 社会を明るくする運動

7月は“社会を明るくする運動”強調月間・
再犯防止啓発月間です。

社明 しやめい

Q 検索



安全・適正就業講習会を実施しました ～刈払機&チェーンソーの安全な使い方とメンテナンス～



令和5年8月23日（水）長野原町屋内運動場の駐車場において安全適正就業講習会（刈払機&チェーンソー）を開催しました。

受講者は各自刈払機やチェーンソーを持参し、機械の安全な使い方とメンテナンスの方法を学びました。

刈払機やチェーンソーは取扱い方法を間違えたり、点検や整備不良などから機械の故障だけではなく事故を引き起こし、ケガや死亡災害にも繋がります。

自己流では危険な場合もあるため、皆さん真剣に講習を受けていました。今回の講習を活かして適切なメンテナンスを行い、今後も事故やケガの無いように作業を行っていただきたいと思います。

来年度も講習会を開催予定ですので、興味のある方は奮ってご参加ください。町民の皆様のご参加もお待ちしております。

忠霊塔の清掃と英霊供養を実施しました

令和5年9月21日（木）太平洋戦争などで亡くなった方の霊をまつる「長野原町忠霊塔」周辺の清掃と英霊供養を実施いたしました。

忠霊塔周辺の除草作業を行った後に、雲林寺の住職様に御経を唱えていただき英霊供養も行われました。



★お知らせ★ 令和5年度 吾妻地域自立支援協議会 講演会 「共生」をテーマにした研修会を開催いたします！

演 題：「地域でともに暮らし続けるために」

講 師：NPO 法人「このゆびと一まれ」

理 事 長：惣万佳代子 氏

副理事長：西村和美 氏

【プロフィール】 富山赤十字病院にて長年看護師を務め、退職後に民営デイケアハウス「このゆびと一まれ」を開所。子ども、お年寄り、障がい者が一つ屋根の下で過ごす「富山型デイサービス」を始める。「いろんな人が居るから相乗効果で誰もが輝く。豊かな人間関係の中で人は育ち、喜びも大きい」という理念のもと、地域共生ケアを実践してこられたお二人です。

《プログラム》

《第1部》13:00～14:30 「講演」

講師：惣万佳代子様・西村和子様

演題：「富山型デイサービスとは？」

《第2部》14:45～15:30 「質疑応答」

【実施概要】

（日時）令和5年11月18日（土）

（会場）草津音楽の森国際コンサートホール

（受付・会場）12:30～

（住所）草津町大字草津字白根国有林54林班

（定員）608席

【参加申し込み（〆切11月10日（金））】

FAX かメールアドレスまで申込をお願い致します。

（必要事項）所属・職名・分野・対面・ZOOM、氏名

※分野は障害・介護・医療等をお願い致します。一般の方は一般と記入下さい。

【主催】 吾妻地域自立支援協議会

【事務局】 西部相談支援センター

【連絡先】 0279-96-1681

【FAX】 0279-82-1650

【メール】 seibusoudan@titan.ocn.ne.jp